

- 1 「岩松っ子7つの誓い」の①は「〇〇〇を大切に^{たいせつ}する岩松っ子^{いわまつ こ}」ですが、「〇〇〇」にあてはまる^ご語句^{こと}を答えましょう。
- 2 平成22年には「全国〇サミット」が小^お城^ぎ市^しで開^{かい}催^{さい}され、岩松小^{いわまつしょう}学^が校^{がっこう}6年^{ねん}生^{せい}がホタル飼^し育^{いく}や祇^ぎ園^{おん}川^{がわ}ク^きリ^{りん}ン^ん作^{さく}戦^{せん}で学^{まな}んだことを全^{ぜん}国^{こく}にア^あピ^ぴール^るしまし^{した}た。〇にあてはまる^ご語句^{こと}を答えましょう。
- 3 平成21年からは、毎年3月になると飼^し育^{いく}場^{じょう}で育^{そだ}った幼^{よう}虫^{ちゅう}を卒^{そつ}業^{ぎょう}を控^{ひか}えた6年^{ねん}生^{せい}が()に放^{ほう}流^{りゅう}しています。()にあてはまる場^ば所^{しょ}を次^{つぎ}の^{なか}ア^あ～ウ^うの中^{ちゅう}から1つ選^{えら}び、記^き号^{ごう}で答^{こた}えま^まし^しょう。
- ア 嘉^か瀬^せ川^{がわ} イ 親^{しん}水^{すい}公^{こう}園^{えん} ウ 小^お城^ぎ公^{こう}園^{えん}
- 4 岩松小^{いわまつしょう}学^が校^{がっこう}には、羊^{よう}羹^{かん}を作^{つく}るた^ため^めの道^{どう}具^ぐがそ^そろ^ろっ^てい^いま^ます。そ^それ^れは^は何^{なに}で^です^すか。あ^あて^ては^はま^まる^るも^もの^のを、次^{つぎ}の^{なか}ア^あ～オ^おの中^{ちゅう}から3つ選^{えら}び、記^き号^{ごう}で答^{こた}えま^まし^しょう。
- ア や^やかん イ し^しゃ^{しゃ}も^もじ ウ フ^ふラ^らイ^いパ^ぱン エ ポ^ぽール オ パ^ぱット
- 5 う^うん^んど^どう^うかい^{かい} さ^{さい}い^いご^ご 運^{うん}動^{どう}会^{かい}の最^{さい}後^ごに5、6年^{ねん}生^{せい}が踊^{おど}る「岩松^{いわまつ}ソーラン」の法^は被^びは、平^{へい}成^{せい}何^{なん}年^{ねん}に買^かっ^ても^もら^らった^たも^もの^ので^でし^しょう^うか。
- 6 お^おん^んせん^{せん}き^きょう^{ょう} 温^{おん}泉^{せん} 橋^{きょう}をわ^わた^たり、県^{けん}道^{どう}を清^き水^{すい}方^{ほう}面^{めん}へ300メ^いー^てル^るほ^ほど^ど行^いっ^たと^ところ^ろの右^{みぎ}側^{がわ}に石^{いし}の^こ小^こ山^{さん}が^やま^まあり、そ^そこ^こに^には^は小^ほさ^さな^な 祠^{ほくら}が^があ^あり^りま^ます。こ^この^{まつ}祠^{まつ}に祭^{まつ}ら^られ^れて^てい^いる^る神^{かみ}様^{さま}は^な何^{なん}と^と呼^よば^ばれ^れ親^{した}しま^まれ^れて^てい^いま^ます^すか、答^{こた}えま^まし^しょう。
- 7 え^えり^りや^やま か^{かい}い^いさい^{さい} 江^え里^り山^{さん}で開^ひ催^がさ^され^れて^てい^いる^る彼^ひ岸^が花^{はな}祭^{まつ}り^りは、毎^{まい}年^{とし}何^{なん}月^{がつ}何^{なん}日^{にち}に開^{かい}催^{さい}さ^され^れて^てい^いま^ます^すか。
- 8 ま^{まい}い^いと^とし^し が^がつ^つ あ^あき^き み^みの^の 毎^{まい}年^{とし}10月^{がつ}に秋^{あき}の^{かん}実^{しや}り^やを感^か謝^ねし、鐘^{かね}や太^{たい}鼓^こに合^あわ^わせ^せて、天^{てん}山^{ざん}神^{じん}社^{しゃ}に奉^{ほう}納^{のう}さ^され^れる^るの^のは、何^{なん}の^ふ浮^り立^{りゅう}で^でし^しょう^うか。
- 9 こ^こい^い り^りは、む^むか^{かし}し^し 昔^{むかし}か^から^ら人^{にん}間^{げん}にと^とつ^つて^て貴^き重^{ちゅう}な^な動^{どう}物^{ぶつ}性^{せい}タ^たン^んパ^ぱク^く質^{しつ}で^でし^した^た。縄^{じょう}文^{もん}時^じ代^{だい}や弥^や生^{せい}時^し代^{だい}の^のころ^ろか^から^ら古^{ふる}い^いつ^つき^きあ^あい^いで^である^る鯉^こで^です^すが、そ^その^ほ骨^ねが^が出^でて^てき^きた^たの^のは、約^{やく}何^{なん}年^{ねん}前^{まえ}の^い遺^い跡^{せき}だ^だった^たで^でし^しょう^うか。
- 10 え^{えん}つ^つう^うじ^じ ほ^{ほう}う^うつ^つ 円^{えん}通^{つう}寺^じの^じ宝^{こく}物^{こく}は、持^じ国^{こく}天^{てん}と()で^です。()にあ^あて^ては^はま^まる^る語^ご句^{こと}を^を答^{こた}えま^まし^しょう。
- 11 え^えり^りや^や ま^まか^かん^んの^のん^ん ま^{まい}い^い 江^え里^り山^{さん}観^{かん}音^{おん}を^をお^お参^{さん}り^りす^する^る人^{ひと}は、()と安^{あん}産^{ざん}、厄^{やく}よ^よけ^けな^など^どを^を祈^き願^{がん}し^して^てい^いま^ます。()にあ^あて^ては^はま^まる^る語^ご句^{こと}を^を答^{こた}えま^まし^しょう。
- 12 や^{やく} 約^{やく}1200年^{ねん}前^{まえ}に造^{つく}ら^られた^た天^{てん}台^{だい}宗^{しゅう}寶^{ほう}地^ち院^{いん}は、「〇〇の〇」の^のそば^{そば}に^にあ^あり^りま^ます。〇〇と〇、そ^それ^れぞ^ぞれ^れに^にあ^あて^ては^はま^まる^る語^ご句^{こと}を^を答^{こた}えま^まし^しょう。

13 毎年7月に行われる須賀神社の祇園まつりは、下町、中町、上町から3台の山鉾が繰り出されます。その前夜祭に奉納されるのは何でしょうか。次のア～ウの中から1つ選び、記号で答えましょう。
ア 横町の龍 イ 横町の浮き輪 ウ 横町の浮流

14 江里口 巖さんは、〇〇〇の 蛸の里を目指して、ホテルの飼育に大変努力されました。〇〇〇にあてはまる語句を答えましょう。

15 小城の地に来て、千葉城を築き、武士の館を北浦に作った人は誰でしょうか。あてはまる人物を、次のア～ウの中から1つ選び、記号で答えましょう。
ア 千葉胤貞 イ 千葉宗胤 ウ 千葉常胤

16 ホテルは自然界では増えないため、飼育川をつくったり、えさをやったりして増やしています。ホテルのエサになるものは何でしょうか。答えましょう。

17 松尾山にある最初の門の額には「鎮西発幹法華道場」と書かれています。「発幹」とはどういう意味でしょうか。次のア～ウの中から1つ選び、記号で答えましょう。
ア 大きな イ 最後 ウ 初めて

18 八天狗という神様は、何のために祭られたのでしょうか。答えましょう。

19 松香谷焼窯は小城藩の2代目の殿様鍋島直能が作りしました。ここで作られたもので1枚だけ今も残っている皿(染付蓬萊亀文大皿)の亀の甲羅にかかれています。文字は何でしょう。次のア～ウの中から1つ選び、記号で答えましょう。
ア 松 イ 穰 ウ 壽

20 駆除された動物を供養するための石碑、猪鹿塔には「享和元年酉歳首夏日・〇〇〇〇〇〇〇」と刻まれています。〇〇〇〇〇〇〇にあてはまる語句を漢字で答えましょう。

21 千葉城は北部九州でも最大級の山城です。山城は「〇〇やすく□□にくい」という長所があります。〇〇と□□にあてはまる語句をそれぞれ答えましょう。

22 昭和4年、七田家から岩松地区に寄贈されたものは何でしょうか。次のア～オの中から1つ選び、記号で答えましょう。
ア 顕彰碑 イ 体育館 ウ 岩松小学校舎 エ ピアノ オ 学校前の橋

23 永橋庸雄翁は、村長在任中の明治42年祇園川の洪水にあい、堤防復興とともに天山の何に着手したのでしょうか。答えましょう。

24 小柳秀雄さんは岩松校区の出身です。生まれた地区名を答えましょう。

25 岩松小学校の運動場には、見事な花を咲かせる桜が植えられています。この桜の樹齢はおおよそ何年でしょうか。
よ〜く見直しをしましょう